

1-5. 子どもを取り巻くスポーツ環境の現状

1-5. 子どもを取り巻くスポーツ環境の現状

(1) 保育所における運動・スポーツ活動の現状

市立保育所では、厚生労働省から示されている保育所保育指針に沿って、一人ひとりの子どもの発達に配慮した保育課程を作成し、低年齢から楽しんで取り組める運動遊びなどを通して、運動発達及び運動機能の獲得の援助や体力の向上につながるよう、次の取組みを行っています。

■市立保育所における運動に関する取組み

名称	概要
日常の運動指導	体操・リトミックを実施するほか、自由遊びやクラス活動での運動遊び（体育遊具、鬼ごっこ、ふれあい遊び等）を取り入れるなど、身体を動かす楽しさを感じられるようにしています。リレー（かけっこ）、縄跳び、フープ、ボール遊びや、歩くことを目的とした散歩や所外保育を実施し、基礎体力の向上に努めています。
職員研修の実施	運動遊び実技研修や外部機関が実施する体操等の実技研修を通して、子どもたちの発達に応じた運動機能が獲得できるよう保育課程の充実に努めています。

※リトミック：リズムや音楽に反応して動くことにより、想像力や創造力を養います。また、心で感じたものを自分なりに表現する力、自己表現力を育てます。

(2) 幼稚園における運動・スポーツ活動の現状

市立幼稚園では、文部科学省から示されている幼稚園教育要領を基に、園児の実態をふまえて、各園で教育課程を作成し、遊びを中心とした様々な体験の積み重ねを通して運動機能の獲得や体力の向上につながるよう、次の取組みを行っています。

■市立幼稚園における運動に関する取組み

名称	概要
日常の運動指導	体操・リトミックを実施するほか、自由遊びやクラス活動に運動遊び（体育遊具、鬼ごっこ、ふれあい遊び等）を取り入れるなど、身体を動かす楽しさを感じられるようにしています。冬季のマラソン（かけっこ）、縄跳び、歩くことを目的とした園外保育を実施し、体力の向上に努めています。
小学校との連携	小学校と情報を共有し、「茨木っ子運動」や、体力向上を意識した運動や遊びを行っています。

名称	概要
教職員研修の実施	<p>学校教育推進課が実施する運動遊び実技研修を通して、子どもたちの発達に応じた運動機能が獲得できるよう、教育課程の充実に努めています。</p> <p>また、各幼稚園でもそれぞれの課題に応じた研修を実施し、園児の実態をふまえた運動指導のあり方について教員間の共通理解を深めるよう努めています。</p>

(3) 小・中学校における運動・スポーツ活動の現状

①小・中学生の体力の状況

新体力テストの結果をみると、悉皆調査（全員対象）が実施された平成25年度から27年度までの各年度において、小学校男女及び中学校男子は全国平均を下回っていますが、中学校女子は体力向上の傾向にあり、平成27年度は全国平均を上回りました。

種目別にみると、平成27年度では、小学校男女で長座体前屈、反復横跳び及び握力が、中学校男子では長座体前屈及び握力が大きく下回っています。